

山口新聞

平成 24 年 5 月 11 日 (金)

NO.5

農地・水環境

守ろう地域の手に



⑤

田布施町の北西にある石城山のふもとで、「宿井環境保全会」は農地・水保全活動を実施している。かつて、この地域の川に

宿井環境保全会 (田布施町)

未来につながる「ホタルがすすめる自然環境」

毎年5月末に「たぶせ・城南ホタルまつり」を開催

これからも地域の宝物として、次世代の子どもたちに受け継がれていくことを心から願っている。

(代表、山本勲)
— 金曜日掲載 —



① 森国川でホタルなどの生き物水質調査を行う城南小児童ら
② 宿井環境保全会の会員の皆さん



【メモ】代表 山本勲
▽ 会員 農業者約30人、宿井自治会、城南ホタルの里づくり推進委員会
▽ 設立 2008年3月29日
▽ 事務局 田布施町宿井191の2、山本勲
0820・52・345

7

のもとホタルの飼育と川周辺の環境づくりを始めた。現在は自然の摂理や生命の尊さを学び、地域の環境にも関心を持ってもらうため、城南小学校4年生にホタルの産卵や幼虫が成長する状況を観察させ、10月に森国川に幼虫を放流している。

石城山に降り注がれる雨は田熊川や森国川に流れ、その水は水田を作り、秋には豊かな実りを私たちに与えてくれる。そして、そこにすむホタルが放つ光は、

のものとホタルの飼育と川周辺の環境づくりを始めた。現在は自然の摂理や生命の尊さを学び、地域の環境にも関心を持ってもらうため、城南小学校4年生にホタルの産卵や幼虫が成長する状況を観察させ、10月に森国川に幼虫を放流している。

今年26日(土)の開催に向け準備中だ。